

導電性をデザインする分散液

当社独自の分散加工技術により、導電性フィラーを高分散させた分散液です。
お客様の要求特性に合わせて、フィラーや分散剤を選定し、カスタマイズができます。

特長・物性データ

01 高透明性

■ 外観評価



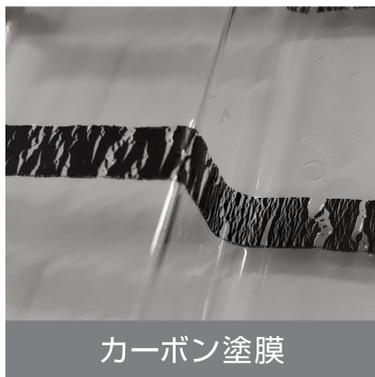
	基材	Type1	Type2
膜厚(μm)	-	1.0	0.1
表面抵抗率(Ω / □)	-	2.0×10^5	3.0×10^5
全光線透過率(%)*	87.5(100)	85.6(97.9)	81.9(93.6)
ヘイズ値(%)	2.5	9.0	2.9

* カッコ内の値は基材の全光線透過率を100%とした際の全光線透過率

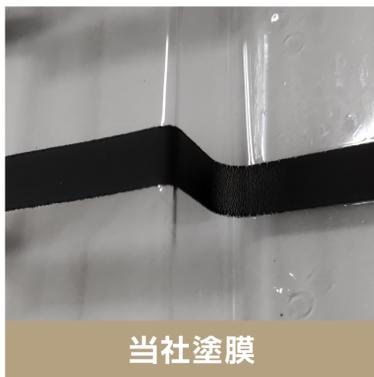
基材：PETフィルム
塗料：当分散液と当社バインダーを混合
条件：バーコーター塗工

02 追従性・柔軟性

■ 真空成型での評価



カーボン塗膜



当社塗膜

基材：PETフィルム
塗料：当分散液と当社バインダーを混合
(フィラー配合量は同一に調整)
条件：バーコーター塗工。Dry膜厚 20-70μm
塗工後に真空成型を実施

03 良好なバインダーとの親和性

	水系		グリコール系	
	単層CNT	多層CNT	単層CNT	多層CNT
CNT濃度(%)	0.2	1.0	0.1	4.0
粘度(mPa·s)	31	2.8	30	100

各種バインダーとの親和性を考慮した設計です。

※本資料の物性データは特定条件下における当社評価結果であり、保証値ではありません。

適用用途

▼ 導電性塗料・インキ

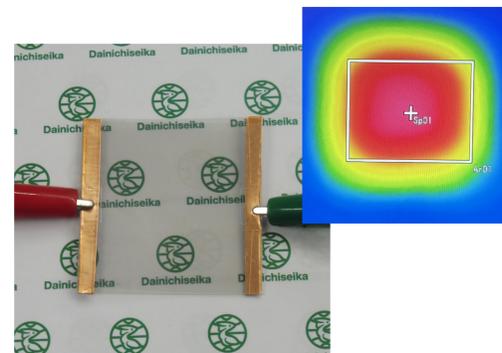
透明導電塗料、帯電防止、ATO代替
フィルムヒーター、カバーテープ

▼ バッテリー電極用導電助剤

リチウムイオン電池、燃料電池など



▲ 帯電防止トレイ



▲ フィルムヒーター



Dainichiseika

大日精化工業株式会社

事業創造本部

e-mail: sozo@daicolor.co.jp